

様式第2号（第7条関係）

会 議 録

会 議 の 名 称		川島町都市計画審議会
開 催 日 時		令和6年6月26日（水） 午前10時30分から午前11時10分まで
開 催 場 所		川島町役場 2階 大会議室
議 題		川越都市計画道路の変更について
公開・非公開の別		公開 ・ 非公開 ・ 一部非公開
非 公 開 の 理 由 (非公開の場合のみ)		
出席者	委 員	(1号委員) 利根川洋治、山口和範、中里昇、安田照男、澤田和夫、 加島加津代、小岩和子 (2号委員) 爲水順二、粕谷克己、菊地敏昭、森田敏男 (3号委員) 新庄北斗、西川直希
	事務局職員	まち整備課：小久保課長、高城主幹、駒林主幹、岩下主幹、 品川主査、関根主査、矢部主査、齋藤主任
配 布 資 料		次第、委員名簿、諮問、議題第1号関連資料、参考資料、 座席表
審議会等の内容・概要		
1 開会 司会 小久保まち整備課長 2 任命書交付 3 あいさつ 飯島町長 4 委員紹介 5 役員選任 会長：利根川委員 職務代理：澤田委員 6 諮問 7 議題 進行：利根川会長		

議案第1号 事務局説明

- ・川越都市計画道路の変更について（埼玉県決定）

【質疑応答】

- ・委員 2点伺います。

- (1) 吹塚南園部中山線について、既に一般県道平沼中老袋線でも同様の課題が出ていますが、今回の整備に伴い、フルサイズの車両の通行が増えてくることが予想され、車両の通行による振動の発生が想定されます。振動問題ということで、周辺住環境に及ぼす影響は大きいと聞いています。本道路は、住宅に密接した形となっているので、振動に対する道路構造上の整理、振動対策は今後どうなるのか教えていただきたい。
- (2) 用途地域について、本道路は第一種低層住居専用地域や第一種住居地域に近接しており、南園部地区については農振農用地との境目にもなっています。人口減少対策ということで、道路対策のみならず、住環境の整備も検討してもらいたいと思います。新たな市街化区域編入や用途地域の指定など今後見直しする考えはありますか。

- ・事務局 上記（1）について

- (1) 質問にあったとおり、一般県道平沼中老袋線でも大型の車両が通行することによる振動の苦情や相談等の報告を受けているところでございます。今後の振動対策につきましては、県と協議しながら検討を進めてまいりたいと考えています。

- 上記（2）について

- (2) 今回の吹塚南園部中山線については、周囲に第一種低

層住居専用地域という住居系エリアが広がっており、周辺は市街化調整区域となっています。道路の拡幅に伴い、新たな市街化編入、用途地域の指定ができないかということですが、市街化編入につきましては、埼玉県決定となっており、令和3年に埼玉県が公表した「市街化区域と市街化調整区域に関する見直し要領」によると住居系のエリアについては、人口増加が見込まれる区域や駅周辺の地域等地域全体の利便の向上に寄与すると認められる場合に限って編入できるものとされています。

人口減少中の川島町であると、新たな市街化編入や住居系の用途地域の指定というのは、県の見解からも難しいと考えております。

・ 委 員

- (1) 道路の振動については、県と協議を重ねて検討を続けてほしいと思います。
- (2) 人口減少が主たる理由として、新たな市街化編入や住居系の用途地域の指定が難しいとの回答でした。要望ではありますが、町内では空き家等も増えており、道路の整備がされることで、周辺の住環境がかなり良くなることが想定されますので、人が新たに住めるような住環境の整備を将来に向けて考えていただければ幸いです。

質疑応答後、町長から諮問があった「川越都市計画道路の変更について」は、川島町都市計画審議会として「意見なし」で答申することで承認される。

・事務局 事務局より報告があります。

(1) 今後の都市計画審議会の予定について

今年度の都市計画審議会については、現在、宿泊施設の誘致に伴う都市計画法34条11号区域の指定の検討を進めており、その区域指定に向けて皆様のご意見を伺う会議を開催しようと予定しています。

来年度には川島インターチェンジ南側開発に係る会議の開催を予定しているところです。

9 閉会 澤田職務代理

署 名	中 里 昂
	森 田 敏 男